

平成26年度事業計画

平成25年度は、NHK連続テレビ小説「あまちゃん」の効果や震災学習ニーズの増大により、本県への全国的な関心が高まったところであり、当協会としては、そうした動向を絶好の機会として、「うまっ！いわて観光キャンペーン」等全県的な取り組みとも連動しながら、ホームページでの情報発信の強化を始め、大都市圏でのイベントへの出展や教育旅行説明会の開催など、観光客の誘致拡大に努めてきたところである。

このような中、本県への観光客入込数は全県的には回復傾向にあるが、依然として沿岸地域は震災前の水準を大きく下回っている。さらに、頻発した大雨・洪水被害が内陸部の宿泊施設等に甚大な損害や風評による宿泊者の減少などの被害をもたらしており、これらの地域の回復に向けた取り組みの強化が重要な課題となっている。

平成26年度は、被災からの回復を重点に、これまでの成果を生かし、平泉の世界遺産や「あまちゃん」効果の一層の活用に努めるとともに、三陸ジオパークなども最大限活用しながら、全県への誘客につながる取り組みを推進するほか、三陸鉄道の全線復旧やJR釜石線での「SL銀河」の運行など、タイムリーな話題をとらえた効果的な情報発信により、観光客の誘致拡大に取り組むものとする。

さらには、花巻空港における台湾定期チャーター便の催行や定期便化の実現、平成28年いわて国体の開催、ILCの実現等を見据えた魅力ある観光地づくりや人材育成など、受け入れ態勢の整備促進に積極的に取り組むものとする。

また、事業推進に当たっては、社会経済情勢の変化や観光関連産業の動き、国の観光施策や外部資金の導入等に機敏に対応しながら、取り組みの重点化、効率化を図りつつ、効果的な執行に努めるものとする。

こうした基本的認識に立って、県、市町村、市町村観光協会、観光関係団体、民間企業等と緊密に連携し、以下の重点事項を中心に事業を展開することとする。

1 情報発信機能の拡充・強化

情報発信を強化するため、県や観光事業者との連携のもと新たにARアプリを導入し、動画による情報提供を始めるほか、旅行会社との商談会等を活用し、本県の多様な観光資源やタイムリーな情報発信を行い、いわての観光の魅力を広く伝える。

2 本県の多様な観光資源を活用した旅行商品の造成

内陸部と県北・沿岸地域を結ぶ滞在型観光ルートの開発や冬期間の観光客の入込増を図るため、旅行会社と広域観光推進団体との連携等により、地域の資源や取り組みを生かした旅行商品の造成を積極的に支援する。

3 教育旅行の誘致促進

震災や防災に関する学習プログラムのほか、いわての豊かな地域資源を生かした様々な体験メニューの掘り起しやブラッシュアップにより、教育旅行体験メニューの一層の充実強化を図るとともに、北海道2都市及び東京都並びに大阪府内において誘致説明会を開催するほか、関係団体と連携しての観光宣伝や情報提供等の活動を通じて教育旅行客の誘致促進を図る。

4 観光振興に寄与する人材の育成

「いわて観光おもてなしマイスター」のレベルアップやボランティアガイドの育成を図るとともに、業務効率の向上や従業員の能力向上など企業経営の基盤となる人材の育成を図る。

I 【情報発信】

1 観光情報高度化推進事業

(1) 観光情報高度化推進事業

岩手県観光ポータルサイト「いわての旅」により、県、市町村、市町村観光協会及び観光施設等と連携した情報発信を行うと共に、外国語による情報提供の充実を図り、国内外に向けて観光情報を総合的かつ適時に発信する。

また、ARアプリの導入により、動画による情報提供にも取り組む。

(2) 観光情報システム分担金事業

(公社)日本観光振興協会が実施する「全国観光情報データベース」の整備・運用に対し、観光情報システム分担金を拠出する。

2 パブリシティ有効活用事業

首都圏、近県等をターゲットに、地域情報誌、旅行雑誌等を活用して観光情報の発信を行い、一層の誘客を促進する。

3 観光宣伝媒体作成事業

全県的かつ基礎的な観光資料である「岩手県観光案内図（いわて旅地図）」の改訂版を作成し配布する。

4 観光キャラクター活用事業

岩手県のPRキャラクター「わんこきょうだい」を活用したグッズを作製して頒布し、本県のイメージアップ、認知度の向上を図り、誘客拡大に資する。

II 【国内誘客対策】

1 観光客誘致促進事業

(1) 観光客誘致説明会

首都圏誘客対策として東京都、航空路線の増便等に伴う中部圏誘客対策として愛知県において、それぞれ旅行会社の造成担当者を対象とした観光客誘致説明会を開催する。

(2) 旅行会社招待事業

首都圏等の旅行会社の造成担当者を本県に招待し、県内観光地の視察の機会を提供することにより、新たな観光資源の発掘、旅行商品化を働きかける。

2 教育旅行誘致促進事業

教育旅行の誘致拡大を図るため、札幌市、函館市、東京都及び大阪府において、旅行会社の担当者及び中学校等の担当教諭を対象とした説明会及び商談会を開催する。

3 旅行商品造成

(1) 旅行商品造成事業

県外観光客の本県への誘致を促進するため、旅行会社が行う旅行商品の造成などに対して支援する。

(2) 広域連携観光推進事業

旅行会社と県内観光推進団体との連携による、観光客のニーズを踏まえ地域の取り組みを生かした旅行商品の造成に対して支援する。

Ⅲ 【受入態勢整備】

1 いわての観光サポート事業

(1) 「いわて観光おもてなしセンター」管理運営

協会内に設置した「いわて観光おもてなしセンター」において、来訪による観光相談、電話及び電子メール等で寄せられる観光情報提供依頼等に対応する。

(2) 「V」案内所運営等観光情報提供事業

協会内に設置した「V」案内所において、外国人旅行客に対して観光情報を提供するとともに、国内旅行客に対しても観光情報を提供する。

2 北東北観光センター運営

盛岡駅にある観光案内所の運営経費の一部を助成し、本県を訪れる観光客に対して観光情報の提供、観光相談等を行う。

3 観光土産品改善事業

観光土産品の品質向上を図るため、観光土産品の推奨審査を実施し、優良観光土産品の推奨を行うとともに、優良観光土産品に対して推奨シールを頒布する。

4 ボランティアガイド育成事業

観光ボランティアガイドの資質の向上と相互の連携を目的に設立した、「岩手県観光ボランティアガイド連絡協議会」に対して支援を行う。

5 観光業務優良従事者表彰

観光業務に従事する職員の意欲の高揚と資質の向上を図るため、各団体より他の模範とするに足りると認められて推薦された方々を、「いわて観光の日」（5月16日）において表彰を行う。

6 「おもてなしの心」向上研修事業

観光客を迎える「おもてなしの心」の向上を図るため、「いわて観光おもてなしマイスター」のレベルアップ研修会を開催するとともに、宿泊、観光及び土産品販売の施設従事者や観光関係団体の職員等を対象とした研修会を開催する。

7 「観光の日」事業

岩手県が制定した「いわて観光の日」（5月16日）に合わせて、県民の観光に対する意識啓発活動の一環として、観光業務優良従事者表彰、記念講演等の記念事業を行い、

気運の醸成を図る。

8 観光産業人材育成等支援事業

(1) おもてなしの心講師養成事業

いわておもてなしマイスター等を対象として接遇講師養成研修を実施し、県内の観光施設での指導を通じて、観光地におけるおもてなしの向上を図る。

(2) おもてなし経営研修事業

観光関連事業者のおもてなしの向上や経営改革を促進するため、国が選出する「おもてなし経営企業」の経営者等を講師としたセミナーを開催するほか、当該企業での視察研修を行う。

(3) トヨタ生産方式によるコンサルテーション事業

観光関連事業者の経営革新を支援するため、業務効率の改善や社員の能力向上を目指し、トヨタ生産方式に基づいた現地指導事業を実施する。

IV 【国際観光推進】

1 外国人観光客誘致宣伝事業

台湾において開催される「ITF 2014」に県とともに参加し、本県観光の周知宣伝を図るとともに、旅行会社及び航空会社への商談活動を行うほか、県が実施する観光ミッション団等に職員を派遣し、各種観光情報の発信を行う。

2 外国人観光客受入体制整備事業

(1) 国際チャーター便歓迎行事等

いわて花巻空港を利用する台湾等の国際チャーター便の歓送迎行事を実施し、本県の外国人観光客の誘致を促進する。

(2) 「V」案内所運営（北東北観光センター）

盛岡駅内の「V」案内所（北東北観光センター）の運営経費の一部を負担し、本県を訪れる観光客に対して観光情報の提供、観光相談等を行う。

3 北東北三県・北海道ソウル事務所運営

北東北三県及び北海道が共同で設置するソウル事務所の管理運営を岩手県から受託し、韓国からの観光客の誘致促進のため開設している「北東北三県・北海道ソウル事務所」が実施する観光商談会に参加するほか、同事務所が実施する事業に対して、支援、協力する。

V 【連携・支援】

1 各種キャンペーン支援

(1) いわて観光キャンペーン推進費

いわて観光キャンペーン推進協議会への負担金を支出するとともに、同協議会が実

施する各種イベントやキャラバン等に職員を派遣し各種観光情報の発信を行う等、支援、協力する。

(2) いわてウインターリゾート協議会事業

冬季におけるスキー客等の誘客を図るため、いわてウインターリゾート協議会とタイアップして広域キャンペーンを展開する。

(3) 各種キャンペーン支援事業

首都圏等において、広域観光推進団体等が実施する広域観光キャンペーンに対し負担金を拠出し活動を支援するほか、各種イベントに職員を派遣し各種観光情報の発信を行う等、支援・協力する。

2 県外事務所観光振興支援

岩手県の各県外事務所が実施する観光客誘致のための各種事業に対して支援する。

3 (公社) 日本観光振興協会への拠出金

(公社) 日本観光振興協会に全国広域観光振興事業に係る拠出金を拠出する。

4 東北観光推進機構事業

東北七県による広域観光の推進を図るため、東北観光推進機構に負担金を拠出する。

5 北東北三県観光立県推進協議会事業

北東北三県による国内観光等の推進を図るため、北東北三県観光立県推進協議会に負担金を拠出する。

6 観光宣伝事業等負担

岩手県空港利用促進協議会等の観光関係団体等に対して負担金を支出する。

【その他】

- 1 観光関連団体との連携を一層強化するとともに、当該団体が主催する各種イベントやMICEの誘致等の実施に対して積極的に支援、協力する。
- 2 国際リニアコライダー（ILC）の実現に向けて、観光面から連携・協力する。
- 3 いわて希望ファンドの一層の活用など外部資金の導入に努める。